



利用者アンケートで寄せられた質問にお答えします。

活用の参考になれば幸いです。

- Q. 医療の記録は風邪でも書きますか？
- A. 発達に関する記録を残すことを目的としているので、風邪や歯医者を受診した記録は基本的に書く必要はありません。
- Q. 心理や作業療法について、どこまで書けば良いですか？
- A. これまでどの事業所と関わりがあるか記録を残すことを目的としているので、今現在については「②サポートマップページ」、過去については「④サービス利用、通学・通所等の記録」に書き残しておいてください。
- Q. 初診日は病院で聞かないとわからないのですが…。
- A. ひとまず現在受診している病院の記録を残しておいてください。初診でなくとも、子どもの頃に発達に関して受診していた記録を残すことで障害年金申請時に役立てることができます。
- Q. 手書きが苦手なので書きづらいです。
- A. 市ホームページに載っているダウンロード版はデータで書き込むことができます。パソコンで入力し、必要時に印刷してお使いいただく方法もあります。  
また、お子さんの支援経過として書類を挟んでおくだけでも構いません。
- Q. 書き込む筆記具について迷います。訂正する時はどうしたら？
- A. 修正テープ等での訂正を避けたい時は、障害福祉課へご連絡いただければ新しい用紙をお送りいたします。  
ライフサポートファイルは支援者にも見せますが、きれいに体裁を整える必要はありません。書き直してあっても、お子さんのことが伝われば十分です。

- Q. 将来のために記入したいと思いましたが、項目が多く、また生まれてからの記憶が曖昧なところもあり、なかなか記入が進みません。
- A. 現在の記録から書き始めてみてください。また、書類を挟んでおくだけでも支援経過の記録になります。

- Q. 具体的にどのように役立つのかあらかじめ知りたいです。
- A. ライフサポートファイルは、保育所、幼稚園等から小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等へ進級・進学するときや、就労するとき、これまでのお子さんの支援の経過や内容を引き継ぎ、一貫した支援を目指すための情報共有ファイルです。

以下のような場面で支援者にご提示してみてください。

- 支援機関などに相談、面談にいくとき
- 病院を受診するとき、健診のとき
- 保育所、幼稚園に入園するときや担任の先生が変わるとき
- 学校を卒業して就労するとき
- 障害福祉関係の手続きするとき
- 障害年金を申請するとき

★★活用方法や感想について、以下の記載があったのでご紹介します★★

- 毎回生まれた時からの状況説明をしなくて済むと思う。
- バラバラに保管していたので、1冊にまとめられてよかった。
- 名刺入れやクリアポケットを追加した。
- 関係各所から別々の書類をもらうので綴っている。
- 低年齢のうちに書き続けることがいいと思う。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

